

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 三井金属鉱業株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒141-8584 東京都品川区大崎一丁目11番1号	
本票作成	部署名：磁性材工場 製造課				
主たる業種	分類コード	32	業種名：その他の製造業		
事業の概要	磁性鉄粉の製造、生産量：5,500t/年、従業員数：46人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	日比製煉所		岡山県玉野市日比6-1-1	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 <input checked="" type="checkbox"/> 工場等の数 1 所 <input checked="" type="checkbox"/> 車両台数 (②該当の場合) 台				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 27 年度)	(平成 30)年度排出量	目標年度(平成 30 年度)
	7,988 t CO ₂	7,346 t CO ₂	7,750 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 30)年度排出量
	①	日比製煉所	7,346 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：平成 28 年度 ～ 平成 30 年度 (3 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(30)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	1.2 %	3.5 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 マグネタイト生産量：4,627 t/年	原単位当たり排出量		
		基準年度	(30)年度	目標年度
		1.607 t CO ₂ /(t)	1.588 t CO ₂ /(t)	1.550 t CO ₂ /(t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 30 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

マグネタイト生産量が前年比-19%の4,627tとなった。生産量の減少によりCO₂の排出量は減っているが、原単位では排出量は削減出来ていない。これは、生産量が減少した事によりエネルギーの固定費部分が大きくなったことによる。しかし蒸気使用乾燥機の熱交換器更新よる効果は多少出ている。

【推進体制】

・エネルギー管理者4名体制：工場長（工場責任者）、製造課長（製造課責任者）、製品管理室長（製品管理室責任者）、開発室長（開発室責任者）
 エネルギー管理担当者6名体制：製造課作業長、作業副長5名
 ・ISO14001に則り推進

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
日比製煉所	<p>(平成30年度実施分)</p> <p>①蒸気使用量の削減（灯油使用量の削減） ・購入蒸気を増やし、灯油使用量を削減する。 ・スチームトラップ、バルブの更新は継続実施した。 ・第4工場乾燥機熱交換器を更新しロスを削減した。 ・2018年12月より効率の悪い第1工場を休止、第4工場へ集約した。</p> <p>②製品の回収率アップ=生産性向上 ・設備からの漏れこぼれ対策実施。</p> <p>③その他 省エネ活動 ・コンプレッサーエアーの使用圧力調整。 ・コンプレッサーエアー未使用配管への供給停止。</p> <p>(今後実施予定分) 継続実施</p> <p>①蒸気使用量の削減（灯油使用量の削減） ・蒸気配管の保温更新 ・乾燥機熱交換器の定期的な更新。</p> <p>②製品の回収率アップ=生産性向上 ・設備からの漏れこぼれ対策継続。</p> <p>③その他 省エネ活動 ・コンプレッサーエアーの漏れ防止。</p>

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

・本社主催第10回省エネルギー部会に1名参加。
 ・「平成30年度電力有効活用講演会」一般財団法人省エネルギーセンター中国支部に1名参加。
 ・本社主催省エネルギー研修「熱講座」に1名参加。